

2 令和5年度第59回茨城県民総合体育大会水泳競技大会 兼 特別国民体育大会茨城県大会

- 1 主催 茨城県・茨城県教育委員会・(公財)茨城県スポーツ協会
 2 主管 茨城県高等学校体育連盟・茨城県高等学校体育連盟水泳専門部・(一社)茨城県水泳連盟
 3 後援 ひたちなか市・ひたちなか市教育委員会
 4 場所 (競泳) 山新スイミングアリーナ
 (飛込) 山新スイミングアリーナ
 (水球) 山新スイミングアリーナ
 〒312-0001 ひたちなか市佐和2197-28 TEL 029-202-0808
 5 期日 (競泳) 令和5年 5月12日(金)・13日(土)
 (飛込) 令和5年 5月12日(金)・13日(土)
 (水球) 令和5年 5月28日(日)
 6 競技方法 学校対抗・男女別・種目別得点競技
 ①学校対抗とし、つぎによる得点が最も多い学校を優勝校として決定する。
 ②各種目毎に1位8点、2位7点・・・8位1点とし、リレー種目は、1位16点
 2位14点・・・8位2点とする。
 総合得点の同じ場合は、次の順に従って決定する。
 イ. リレー得点の多い学校。
 ロ. 入賞者の多い学校。
 ハ. 1位の数。
 ニ. 2位の数(以下8位までこれにならう)
予選は10レーン、決勝(タイム決勝)は10レーンで行う。
尚、200m以下の種目において予選競技が1組以内の場合は、予選と決勝を行う。

- 7 種目
 自由形 500m・1000m・2000m・4000m・8000m(好)・15000m(男)
 平泳ぎ 1000m・2000m 背泳ぎ 1000m・2000m
 バタフライ 1000m・2000m 個人メドレー 2000m・4000m
 フリーリレー 4×1000m・4×2000m メドレーリレー 4×1000m
 8 参加資格
 本年度(公財)日本水泳連盟に団体、個人ともに登録を完了している者であって、茨城県
 高等学校体育連盟に加盟している生徒で、平成16年(2004年)4月2日以降に生ま
 れた者とする。出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 第1学年を除き、在学1年未満の者は、参加を認めない。
 なお、第1学年でも学年の途中で編入した者は認めない。ただし、一家転住等やむを得な
 い場合は、高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。

- 9 新型コロナウイルスに関する対策
 (1) この大会は、有観客で行う。(詳細は、「(3)会場利用上の注意①」を参照)
 (2) 大会に出場する全ての関係者(選手、引率顧問、競技役員など)は、大会前10日間に
 おける健康状態を確認し、「健康チェックシート 兼 参加同意書」に記入する。ア〜ク
 に1つでも該当する項目がある場合、大会への参加を自粛する。
 (3) 大会に出場する選手・マネージャーは、「健康チェックシート 兼 参加同意書」を顧問
 へ提出する。(用紙はHPの「注意事項」からダウンロードする)
 (4) 顧問は、大会に参加する全ての選手に関して、「健康チェックシート 兼 参加同意書」
 を回収し、大会参加を自粛する者の有無を「健康チェック報告シート」(用紙はHPの
 「注意事項」からダウンロードする)に記入して大会受付に提出する。提出がない限り、
 大会に参加することはできない。尚、選手から回収した「健康チェックシート 兼 参加
 同意書」は学校において1ヶ月以上保管し、提出は不要とする。
 (5) 大会に参加する競技役員(県水連・中体連など)は、大会当日の受付にて、「健康チェ
 ックシート 兼 参加同意書」を提出する。

- 10 引率・監督
 (1) 引率責任者は、当該校の教員(但し、事務職員・技術職員を除く)とし、参加選手の
 行動に対して責任を負うものとする。
 また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2
 に示された者)も可とする。但し「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は県高体連
 会長に事前に届け出ること。
 (2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害保険
 ・賠償責任保険(スポーツ安全保険)に必ず加入することを条件とする。

- 11 競技順序
 開場時間 9時00分 開場時間 9時00分
 主任会議 9時10分 主任会議 9時10分
 役員打合せ 9時30分 役員打合せ 9時30分
 開会式 10時05分～(10分間) 競技開始前連絡 10時05分～(10分間)
 競技開始時間 10時20分 競技開始時間 10時20分

1日目					2日目				
No	性別	距離	種目	予/決	No	性別	距離	種目	予/決
1	女子	4×1000m	フリーリレー	タイム決勝	27	女子	4×1000m	メドレーリレー	タイム決勝
2	男子	4×1000m	フリーリレー	タイム決勝	28	男子	4×1000m	メドレーリレー	タイム決勝
3	女子	1000m	背泳ぎ	予選	29	女子	200m	個人メドレー	予選
4	男子	1000m	背泳ぎ	予選	30	男子	200m	個人メドレー	予選
5	女子	1000m	バタフライ	予選	31	女子	200m	背泳ぎ	予選
6	男子	1000m	バタフライ	予選	32	男子	200m	背泳ぎ	予選
7	女子	200m	自由形	予選	33	女子	200m	平泳ぎ	予選
8	男子	200m	自由形	予選	34	男子	200m	平泳ぎ	予選
9	女子	1000m	平泳ぎ	予選	35	女子	200m	バタフライ	予選
10	男子	1000m	平泳ぎ	予選	36	男子	200m	バタフライ	予選
11	女子	500m	自由形	予選	37	女子	1000m	自由形	予選
12	男子	500m	自由形	予選	38	男子	1000m	自由形	予選
13	女子	8000m	自由形	タイム決勝	39	女子	4000m	自由形	タイム決勝
14	男子	15000m	自由形	タイム決勝	40	男子	4000m	自由形	タイム決勝
15	女子	4000m	個人メドレー	タイム決勝	41	女子	200m	個人メドレー	決勝
16	男子	4000m	個人メドレー	タイム決勝	42	男子	200m	個人メドレー	決勝

17	女子	100m	背泳ぎ	決勝	43	女子	200m	背泳ぎ	決勝
18	男子	100m	背泳ぎ	決勝	44	男子	200m	背泳ぎ	決勝
19	女子	100m	バタフライ	決勝	45	女子	200m	平泳ぎ	決勝
20	男子	100m	バタフライ	決勝	46	男子	200m	平泳ぎ	決勝
21	女子	200m	自由形	決勝	47	女子	200m	バタフライ	決勝
22	男子	200m	自由形	決勝	48	男子	200m	バタフライ	決勝
23	女子	100m	平泳ぎ	決勝	49	女子	100m	自由形	決勝
24	男子	100m	平泳ぎ	決勝	50	男子	100m	自由形	決勝
25	女子	50m	自由形	決勝	51	女子	4×200m	フリーリレー	タイム決勝
26	男子	50m	自由形	決勝	52	男子	4×200m	フリーリレー	タイム決勝

後片付け・閉会式

- 12 申込方法 Web-SWMSYSで申し込み登録をする。
 【提出物】 ●令和5年度茨城県高体連水泳専門部競技会申込書
 ●競技会申し込み(エントリー-TIME)データ一覧表
 ●競技会申し込み(リレー)データ一覧表 …リレー種目に出場しない学校は不要
 ●競技会申込明細表(料金表) …この用紙は事前に提出する。

- 13 大会参加料 この大会に限り大会参加料が発生する。
 大会当日の朝、受付で徴収する。当日棄権者の参加料は返金できない。
 大会参加料は、(競泳)個人種目1,000円、リレー種目1,600円
 (飛込)個人種目1,000円
 (水球)1チーム5,000円

- 14 参加制限 1校1種目3名以内、1人2種目以内とする。
 ただし、リレー種目は、1校1種目1チームとする。

- 15 申込締切 令和5年 5月 8日(月) 正午 までに必着のこと。

- 16 申込先 茨城県立大洗高等学校 麻植 崇允
 〒311-1311 東茨城郡大洗町大貫町2908番地

- 17 プロ編成 令和5年 5月 9日(火) 茨城県立大洗高等学校

- 18 表彰 団体男女別、個人種目・リレー種目共に上位8位までの入賞者に賞状を贈る。

- 19 その他
 (1) 参加校の選手は、必ず当該校の教員によって引率され、参加選手の行動に対して責任を負うものとする。引率のない学校の選手は出場を認めない。
 (2) 当日の開門時間を厳守して、早朝からの場所取りは認めない。常に高校生らしい態度で臨むようにする。
 (3) プールサイドは履き物禁止、素足で入場する。施設(ロッカー室・更衣室・トイレ等)を利用するときは、整理整頓に努め、使用した物の後片付けをして、正しいマナーを身につけること。(ゴミは、各学校でビニール袋を用意して持ち帰ること。)
 (4) 貴重品の管理は、各学校で責任を持って行うこと。
 (5) 会場準備は7時30分から水戸地区・県北地区が担当。後片付けは競技終了後に参加校全体で行う。係分担については、後片付け係分担を参照。
 (6) W-u p時間について
 8:20 ~ 9:00 (40分) 県北地区・水戸地区 (メイ・サブ)
 9:00 ~ 9:40 (40分) 県東地区・県南地区・県西地区 (メイ・サブ)
 9:40 ~ 10:00 (20分) 全地区可能とする (メイ・サブ)
 尚、公式スタート練習時間については、後日発表する。

競技会当日の注意事項

(1) 競技役員について

- ①競技役員は、引率職員とする。(各学校から、少なくとも1名以上。)
 原則として、1年間同じポジションを行う。

(2) 競技進行上の注意について

- ①競技は、2023年度(公財)日本水泳連盟 競泳競技規則による。

予選は10レーン、決勝(タイム決勝)は10レーンで行う。
尚、200m以下の種目において予選競技が1組以内の場合は、予選と決勝を行う。

- ②競技におけるスタートは、1回とする。フォルススタートに注意する。

- ③プールの水深は1.4m(取手GSCプール、笠松サブプール)、
 2.0m(笠松メインプール)、水温は25度~28度とする。

- ④リレー種目における引継ぎ時間の判定は、機械優先で行うので十分注意をすること。-0.03秒までは許容し、-0.04秒以上は失格となる。

- ⑤ゴールしたら、できるだけ早く退水すること。(15秒以内に上がる。)
 特にリレー種目の場合は、引継ぎの判定、ならびに全自動装置の作動を妨げないように注意すること。

- ⑥競技中は、次の競技者はスタート以前に入水しないこと。身体を濡らすため水を浴びる場合は、スタート台付近に設置の容器の水を用いて行う。(これに違反すると、失格として競技から除外される。)

- ⑦背泳ぎのスタートの場合は、足から入水し、アップ等のスイムは行ってはならない。
- ⑧選手は、招集所で必ず点呼を受けること。招集を受けない者は、棄権として扱う。
- ⑨招集時刻は、20分前までに集合すること。招集に遅れないようにすること。
- ⑩競技の進行は、進行表記載の±20分以内とする。
- ⑪リレーオーダー用紙は、所定の時間までに「本部」へ必ず提出する。提出締切時刻は、プログラムで確認すること。また、提出後の変更はできない。(傷病による急な変更を除く。)
- ⑫競技者は、傷病または不測の事態等の正当な理由なく競技出場権を放棄してはならない。棄権する場合は、棄権届出用紙に必要事項を記入し、招集所に競技開始20分前までに提出すること。
- ⑬リレー種目の決勝の前に10分程度の休憩を取ることとする。
- ⑭テープ類・アクセサリを着用して競技に出場することは禁止とする。ただし、怪我等によるテーピングの使用は、審判長の承諾により許可する。
- ⑮プログラムに脱落やミスプリントがある場合は、プログラム訂正用紙に必要事項を記入し、直ちに招集所に届けること。
- ⑯一時的に競技能力の上昇を図る目的で、薬品または嗜好品等を用いないこと。
- ⑰競技における選手の入退場は係員の指示に従うこと。
- ⑱記録速報は「掲示板」に掲示する。
- ⑲ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
- ⑳＜山新スイミングアリーナ・メインプール＞
決勝進出は全種目とも10名(10チーム)とするが、同タイムのため11名(11チーム)以上となった場合は、スイムオフは行わず抽選により決勝進出者を決定する。

(3) 会場利用上の注意

山新スイミングアリーナ会場利用上の注意

- ①会場準備は、水戸地区・県北地区の高校で行い、開場時間は7時30分とする。他の地区(県東・県南・県西地区)の高校の開場時間は、9時00分とする。時間厳守の上、早朝からの場所取りは認めない。選手(水泳部に所属するマネージャーも含む)は、2階アプローチデッキから入場する。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、入館できるのは選手(水泳部に所属するマネージャーも含む)とその家族のみに限定し、卒業生等の応援者・大会に出場しない者の入館は一切できないものとする。尚、来会した家族の観覧場所は、スタンドA・B・Cブロック上段及び下段とする。入退館については、選手と同様に2階アプローチデッキからとする。常に高校生らしい態度で臨むようにする。また、スタンドの場所取りは、指定されたエリアで行うこととする。
- ②プールサイドは履き物禁止、素足で入場する。
- ③1階エントランスでの、素足・水着のみの移動・食事・ミーティング・ストレッチは禁止とする。
- ④指定された場所以外での場所取りは禁止とする。敷物・シート・折りたたみ椅子等を用いて場所取りを行うことも禁止する。

- ⑤施設「観客席・更衣室・ロッカー・トイレ（トイレの排煙装置には触れない）・選手控え室等）」利用するときは、整理整頓に努め、使用した物の後片付けをして、正しいマナーを身につけること。
（ゴミは、各学校でビニールを用意して必ず持ち帰ること。）
2002年茨城総体開催記念事業「高体連クリーンプロジェクト」の一環として継承する。
- ⑥更衣室内のロッカーは使用しない。貴重品・荷物等は各自管理する。
- ⑦引率顧問の駐車場は、第6駐車場（プール西側砂利敷き）を使用する。マイクロバス等での選手の送迎・待機・保護者による送迎も、第6駐車場で行うこと。
- ⑧貴重品の管理は、各学校で責任を持って行うこと。盗難等の事故に関しては、一切の責任を負わない。
- ⑨エレベーター・選手階段の使用は禁止する。
- ⑩会場内でのビデオ・カメラで撮影する場合は、必ず「許可」を受けること。撮影終了後は、速やかに返却すること。
赤外線フィルター（赤、オレンジ等）やナイトショット機能等を用いての撮影は禁止する。
「撮影許可証」を発行するので、撮影する際は必ず首から「撮影許可証」をかけること。
大会終了後、「撮影許可証」は速やかに受付へ返却すること。
写真屋等の業者が卒業アルバム等で撮影する場合は、高体連の撮影許可を得てから笠松運動公園事務所で撮影行為の許可申請（700円）を受けること。
- ⑪朝の受付時に、引率顧問（1部）と各学校（1部）にプログラムを配布する。保護者の方には、1部300円にて販売する。
顧問は、「健康チェック報告シート」1枚のみを必ず提出する。
（用紙は、HPよりダウンロードできる。）
- ⑫高校生として品位を保ち、節度ある応援を心がけること。応援は、競技運営に支障のないように注意すること。（審判長の笛が鳴ってから、出発の合図が終わるまでは禁止する。）また、**新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、大きな声を出しての応援は禁止とする。**
- ⑬プールサイドまで出での応援・コーチは絶対しないこと。
- ⑭スタンドの出入口扉は、**施設内の換気の関係上、開けた状態を保つ。**
- ⑮会場の後片付けは競技終了後に参加校全体で行う。
係分担は以下のとおりとする。

山新スイミングアリーナにおける後片付け係分担（メインプール使用時）

（水戸地区）	メインプールのレーンロープ・タッチ板・スタート台・プールサイド水まき 等
（県東地区）	サブプールのレーンロープ・赤台撤去・プールサイド水まき 等
（県南地区、県北地区）	2階エントランスのゴミ拾い・観客席の消毒
（県西地区）	更衣室とトイレ及びその周辺の清掃

- *指示等はサンアメニティの立ち会いの下、後片付け・清掃をお願いします。
*最終確認は、各地区委員長の指示の下、引率顧問の先生方をお願いします。